

プログラム

12月19日(金)

- 13:00-13:10 開会の辞
- 13:10-13:40 研究報告 伊丹健一郎
(名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所・教授)
「触媒が拓く材料科学と生命科学」
- 13:40-14:10 研究報告 桑野良一(九州大学大学院理学研究院・教授)
「芳香族化合物の触媒的不斉水素化」
- 14:10-14:40 研究報告 中山 哲(北海道大学触媒化学研究センター・准教授)
「第一原理シミュレーションによる溶液内光化学反応と
自由エネルギー解析」
- 14:40-15:00 休憩
- 15:00-15:30 研究報告 田原淳士(九州大学先端物質化学研究所・助教)
「ジシラメタラサイクルを有する鉄触媒を用いたアルケンの水素化」
- 15:30-16:00 研究報告 大谷文章(北海道大学触媒化学研究センター・教授)
「高活性金属酸化物光触媒微粒子の開発—
電子トラップのエネルギー分布の評価と制御」
- 16:00-16:50 特別講演 中村栄一(東京大学大学院理学研究科・教授)
「分子世界と実世界を結ぶ道」
- 17:00-18:00 ポスターセッション
- 18:10-19:30 懇親会

12月20日(土)

- 9:00-9:30 研究報告 吉川浩史(名古屋大学大学院理学研究科・助教)
「固体電気化学反応を利用した分子クラスターの機能開拓」
- 9:30-10:00 研究報告 井原章之(京都大学化学研究所・助教)
「単一半導体ナノ粒子の発光明滅とスペクトル拡散」
- 10:00-10:30 研究報告 菅 大介(京都大学化学研究所・助教)
「酸素原子変位の界面エンジニアリングを用いた酸化物相制御」
- 10:30-10:50 休憩
- 10:50-11:40 特別講演 田原太平(理化学研究所・主任研究員)
「見えないものを観る：新しい分光計測による
複雑分子系ダイナミクスの観測と理解」
- 11:40-12:10 研究報告 唯 美津木(名古屋大学物質科学国際研究センター・教授)
「時空間分解 XAFS による燃料電池触媒の構造・挙動の可視化」
- 12:10-13:30 昼食
- 13:30-14:00 研究報告 小澤文幸(京都大学化学研究所・教授)
「PNP ピンサー型ホスファアルケン錯体の合成と反応」
- 14:00-14:30 研究報告 佐藤 治(九州大学先端物質化学研究所・教授)
「高スピン高核錯体の開発」
- 14:30-15:00 研究報告 西田まゆみ(北海道大学触媒化学研究センター・教授)
「Academia と Industry の懸け橋に」
- 15:00-閉会の辞